

抗がん剤循環器外来管理の実際

がん治療の進歩はめざましいが、薬剤の進歩に伴い循環器合併症の管理が課題となっている。古くからアントラサイクリン系薬剤の心筋障害が知られていたが、現在ではHER2阻害薬、チロシンキナーゼ阻害薬、血管内皮増殖因子（VEGF）阻害薬、プロテアソーム阻害薬、免疫チェックポイント阻害薬など、幅広い治療が心機能障害や心筋炎を引き起こす。また、担がん状態では腫瘍由来の凝固促進因子による過凝固亢進から静脈血栓塞栓症や動脈血栓症をきたしやすい。現在当院の抗がん剤循環器外来は、心毒性を有する薬剤に対する心機能のフォローアップを中心に活動しており、心血管障害の早期発見、適切な循環器的介入を目標としている。現在の腫瘍循環器診療の潮流や当院の現状などを概説したい。

福島県立医科大学 循環器内科学講座 准教授

講師 及川 雅啓 先生
(おいかわ まさよし)



H12. 4 福島県立医科大学医学部内科学第一講座
H13. 4 舟山病院
H13.10 総合南東北病院
H14. 4 いわき市立総合磐城共立病院
H16. 4 福島県立医科大学医学部内科学第一講座（診療医）
H20.12 (2008.12) University of Rochester（米国、研究留学）
H23. 4 (2011. 4) 福島県立医科大学医学部循環器・血液内科学講座（助教）
R 3.10 (2021.10) 福島県立医科大学医学部循環器内科学講座（講師）
R 6.10 (2024.10) 福島県立医科大学医学部循環器内科学講座（准教授）

日本循環器学会（循環器専門医）

日本超音波医学会（超音波専門医）

日本腫瘍循環器学会（評議員）

日時：令和8年2月24日(火)18時15分～19時15分

場所：福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

司会：石田隆史先生（循環器内科学講座）

参加無料／事前登録不要

◆がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ、患者様及び一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。

◆本セミナーは、『東北広域次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。

◆本セミナーは、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。大学院生は履修票をお持ち下さい。

【お問い合わせ】福島県立医科大学 教育研修支援課 Tel：024-547-1095 E-mail：ganpro@fmu.ac.jp